

高齢者施設等巡回相談事業

好事例集



令和5年12月28日
岡山市保健所 感染症対策課

はじめに

この好事例集は、「令和5年度 高齢者施設等巡回相談事業」にて、他施設との情報共有に同意をいただき、かつ、すぐれた感染対策方法を実践している施設の事例等をまとめたものです。

他施設の工夫点などを参考に、貴施設における感染対策の継続にお役立ていただければ幸いです。

最後になりましたが、ご協力いただいたすべての施設の方々に感謝申し上げます。

令和5年12月28日
岡山市保健所 感染症対策課

マスクもれチェック (MMC)

マスクもれチェック (MMC) とは
効果的なマスクの着用方法を、職員さんや入居者さんで
お互いに確認を行ってもらうことです。

レッツ！！マスクもれチェック (MMC) ①



ステップ①
マスクのノーズフィッター
を『W』字折にします



ステップ②
鏡を見ながら正しい手順で
マスクを付けます



ステップ③
まずは自分で…
鏡を見て、しっかりマスクがフィットしているか確認！



マスクもれチェック (MMC)

レッツ！！マスクもれチェック (MMC) ②



ステップ④
出勤前は…
お互いに指差し確認！

入居者さんも挑戦中！

入居者さん同士で
楽しく取り組めそう！

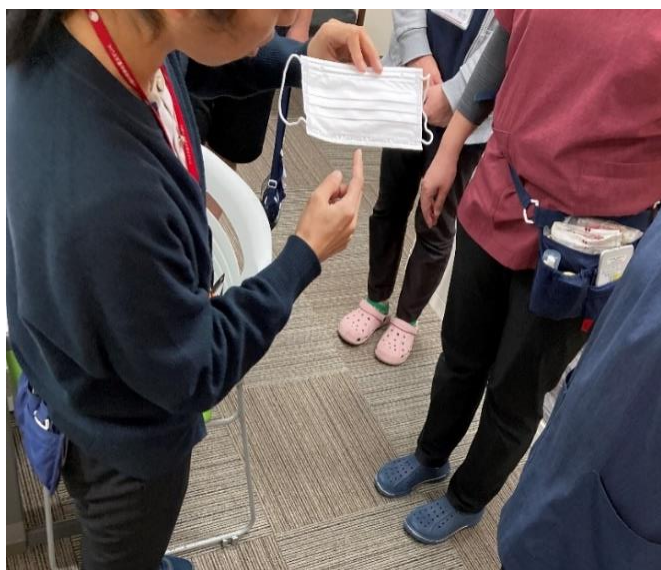


実際の声

「お互いにマスクフィットを確認する習慣ができました」
「マスクのノーズフィッターをW字折にすると、フィット感がかなり違いました！！」

マスクもれチェック（MMC）

『今日のマスクナイスね』と声の掛け合いを！



研修に参加していない職員へ正しい着用方法をレクチャー

特に意識してマスクのノーズフィッターを『W』字折に

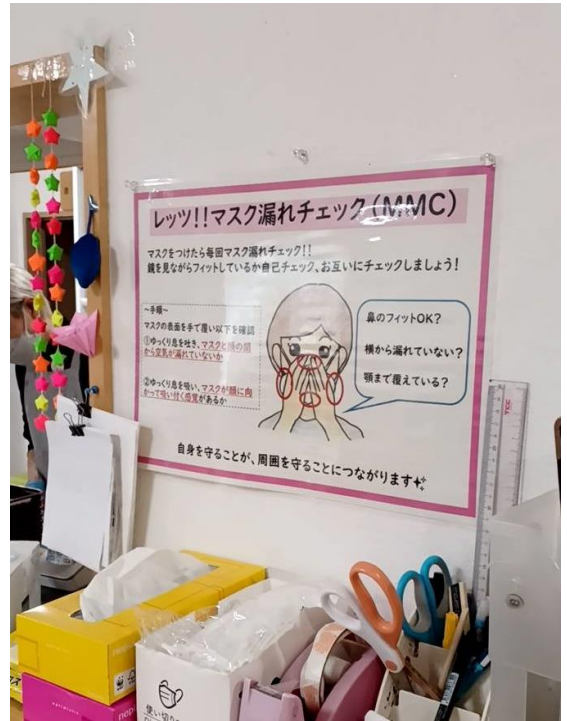
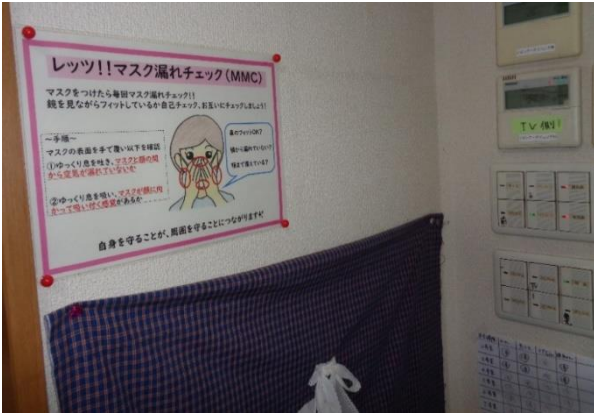


出勤時の声掛けに取り入れてみよう！



マスクもれチェック (MMC)

掲示物の活用



掲示物を目につくスタッフルームや更衣室などに貼って、意識の継続を！

換気

換気はなぜ必要？

新型コロナウイルスの感染経路は、「飛沫感染」に加え、飛沫よりも細かい粒子が空気中を漂い、粒子を吸い込むことで感染する「エアロゾル感染」に注意が必要だからです。

実際の様子①



タイミングを決めて
換気を実施

実際の様子②



窓を開ける間隔を決めて
換気を実施

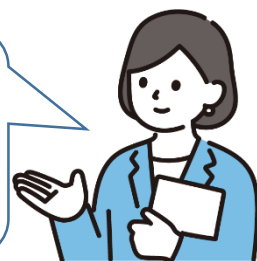
換気

入居者さんに配慮した工夫例



「今は換気中」ということが視覚的にわかるように、紙に書いて貼っています

視覚的に表すことで、認知症を持たれている入居者さんにも伝わりやすいですね♪



実際の声

「空気の通り道を意識して、2か所の窓を開けて換気しています」

「時間を決めて窓を開けています」

「扇風機を利用して、空気が循環するようにしています」

「CO2モニターを各階1台ずつ購入し、600ppm以下になるように気を付けて換気をしています」



手洗い

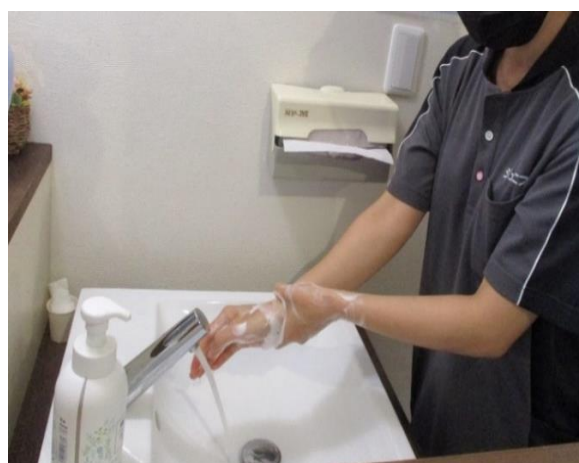
手洗い（手指衛生）のタイミングは？

- ①利用者に触れる前
- ②清潔操作の前
- ③体液に暴露された可能性のある場合
- ④利用者に触れた後
- ⑤利用者周辺の商品に触れた後

正しい手順で30秒手洗いを実践



ポイント①
石けんを使用し丁寧に！



ポイント②
手首も忘れずに！



ポイント③
流水でしっかり流す！



ポイント④
水分をよく拭きましょう！

手洗い

掲示物の活用①



職員にも、入所者さんにも、目につきやすい共用洗面台に掲示物を貼っています！



みんなの目にとまりやすい場所はどこだろう？



手洗い

掲示物の活用②



『もしもしかめよ』『きらきらぼし』
など童謡を歌いながら行くと、
簡単に楽しく30秒手洗いができます♪

レクリエーションの
一つに取り入れてても
GOOD!



手洗いの手順

感染症に対して有効な予防方法は『手洗い』です。正しい手洗いの習慣を身につけましょう。



手洗いのコツ!

- 爪は短く切っておく
- 時計や指輪は外しておく

30秒を目安に①～⑥を行う



⑦最後に十分水で流しペーパータオルや清潔なタオルでよくふき取り乾かす

実際の声

「入居者さんと一緒に、歌を歌いながら正しい手洗いを実施
しています」

顔接近危険予知（KKY）

どれぐらいの接近が危険なの？

マスクを着用していても50cm以内での接触は時間の経過ごとに感染リスクが高まります。

実際の声

「入居者さんと会話をするときの位置に気を付けるようになりました」

「入居者さんと50cm以下の距離に接近するときの目安を自分で作り、距離を保っています」

食事介助等ケアの場面

食事介助時、ゴーグル着用



食事介助、口腔ケア等、しぶきを浴びやすい場面では、飛沫が目に入ることにより感染するリスクが高まります。



陽性者や症状のある方へのケア時には、
ゴーグルなどを着用し、
目を防護することが重要です！

汚物処理

施設内での取り組み①

施設での取り組み報告を頂きました！

『高齢者施設等巡回相談事業』を受けて・・・

まずは・・・処理用キットを
早速、準備してみました！！



汚物処理

施設内での取り組み①

吐物処理手順を確認し、2人1組のペアを作り実践してみました。



新聞紙等で嘔吐物をかぶせ、
拡散を防ぎます

ペーパータオルを
次亜塩素酸ナトリ
ウムの希釈液に浸
けています



△消毒液をスプレーで
吹きかけると、病原体
が舞い上がり、感染の
危険あり！

汚物処理

施設内での取り組み①

次に、職員同士で正しい手順で吐物処理が行えているかどうかお互いに確認し合いました。



他の職員も順番にペアを変えながら実践し、いざという時焦ることなく実施できるよう訓練を行いました。

汚物処理

施設内での取り組み②

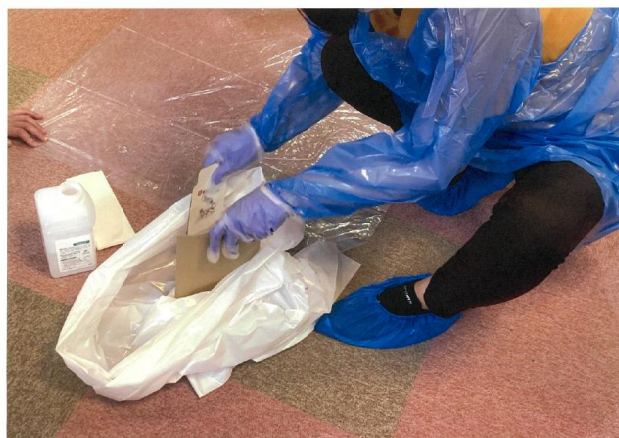


研修後、施設内で
実践型の講習を開催！

汚物処理方法の実践



ポイント①
外側から内側（中心）に
向けて静かにふき取る



ポイント②
一度ふき取ったペーパーは
ビニール袋に密閉して廃棄
する

実際の声

「汚物処理セットの設置場所を確認し、職員間で共有しています」

「次亜塩素酸ナトリウムの希釈液の作り方について、どの職員でもすぐに使用できるようにマニュアルを作成しています」

「汚物処理セットの定期メンテナンスを実施しています」

番外編

その他の取り組み例

感染症発生時の対応フローを見えるところに貼っています

前回のコロナ対応を振り返り、対策を考えました

研修後、施設内で研修を実施し、参加していない職員や法人内の他施設へも内容を共有しました

パキロビッドパックの飲み合わせについて、事前に主治医や薬局と相談し、利用者ごとにリスト化しています

責任者が不在でも、日勤リーダーが的確に指示を出せる体制を整えています

病院・薬局・施設が情報を共有できる体制があります

ACPについて、入居時と看取り期にだけ話し合うのではなく、家族が面会に来られた際にも、見直しの機会を設けるようにしました



令和5年12月現在の情報をもとに
作成しております。